



こども消費生活サポーター活動報告 合同報告会準備(学びのまとめ会)

2025.11.15(土)

『こども消費生活サポーターは、 「つくり手」（生産者）と「つかい手」（消費者）をつなぎます』

本年度、こども消費生活サポーターは市内2カ所の生産者を訪問し、日々の仕事に込められた工夫や、思い、伝統的なこだわりについてお話を伺ってきました。

11月15日(土)、生産者訪問を改めて振り返り、学びのまとめ会として合同報告会に向けての準備を行いました。

サポーターの気づき

活動の中でこどもたちは、「自分たちが立てた行動目標を実行することが、生産者の思いや願いを支えることに繋がっている」と気が付きました。さらに、自分たちの住む藤枝市には、大変な作業であっても「消費者に良いものを届けたい」という思いで「ものづくり」を続けている素敵な生産者がいることを知りました。こうした気づきは、今後の私たちの消費生活を考えるうえで、とても大切な学びとなりました。

★アイデア会議★

『生産者さんことを、もっと多くの人に知ってもらうにはどうしたら良い？』
をテーマに、アイデア会議を行いました。

①だれに？ ②どんな方法で？ ③自分たちにできることは？

①だれに？

- ・友達
- ・藤枝市民
- ・静岡県民
- ・世界の人
- ・家族
- ・クラスメイト
- ・親戚のみんな

②どんな方法で？

- ・ポスター作成
- ・学校放送
- ・手紙
- ・パワーポイント
- ・ラジオ
- ・宿題で調べる
- ・クラスのみんなに発表

③自分たちにできることは？

- ・レシピを考えて作る
- ・自分がお茶やこうじをたくさん食べてみんなに興味を持ってもらう
- ・放送委員会に伝える

